第６２回分析化学講習会

主催　日本分析化学会九州支部

共催　福岡市，九州大学先端科学技術研究所（ISIT），九州大学学術研究都市推進機構，日本化学会九州支部，電気化学会九州支部，日本薬学会九州支部，日本食品科学工学会西日本支部，日本農芸化学会西日本支部，日本栄養・食糧学会九州・沖縄支部，日本臨床化学会九州支部，日本水環境学会九州支部，化学工学会九州支部事務局，福岡県環境計量証明事業協会

▼ 会場

九州大学伊都キャンパス（〒819-0395　福岡市西区元岡744）

九州大学馬出キャンパス（〒812-8582　福岡市東区馬出3丁目1-1）

福岡大学理学部（〒814-0180　福岡市城南区七隈8-19-1）

福岡市産学連携交流センター（〒819-0388　福岡市西区九大新町4-1）

▼ 講義と実習・期日

1. GC ガスクロマトグラフィー

8月8日、9日　九州大学伊都キャンパス

講師：（熊本県立大）白土英樹，（九大院農）井倉則之

A．化合物の同定（保持指標，マススペクトル）

B．定量分析（内標準法）

C．試料導入法（スプリット法，スプリットレス法）

D．香気成分のサンプリング（固相マイクロ抽出法）

E．食品の香気成分分析（GC−MS法）

2. HPLC 高速液体クロマトグラフィー

8月6～7日　九州大学馬出キャンパス

講師：（九大院薬）浜瀬健司，（福岡大薬）巴山忠

A．逆相HPLCの基礎実習と実試料分析（医薬品・化粧品分析）

B．HPLC機器の内部構造とメンテナンス

C．HPLC用超純水製造装置

D．超高速全自動プレカラム誘導体化アミノ酸分析

E．AI支援による自動HPLCメソッド開発システムの紹介

F．逆相モード，HILICモードを用いた低分子化合物の分離～汎用から最新の高速分析

カラムまでのカラム選択～

G．極性化合物分析へのアプローチ

H．イオンクロマトグラフィーによる水，大気などの環境分析ならびに各種品質評価

I．卓上小型MS検出器ACQUITY QDaを用いる新感覚LC-MS分析

J．円二色性検出器を用いたキラル分離

3. ICP-MS 誘導結合プラズマ－質量分析法

8月7日および8日　九州大学伊都キャンパス

講師：（九環協）天日美薫

A．無機分析に関する基礎

B．固相抽出法等による前処理

C．マイクロピペッターの精度管理とメンテナンス

D．ICP-MS法による金属分析及びメンテナンス

4. X-ray X線分析

8月23日　福岡大学理学部

講師：（福岡大理）栗崎敏，市川慎太郎

A．X線分析（回折，蛍光X線分析）の基礎に関する講義と測定及びデータの解析

5. SEM/TEM 電子顕微鏡分析

8月9日 福岡市産学連携交流センター

講師：（九大院理）宇都宮聡

A．電子顕微鏡分析（SEM/TEM）の基礎に関する講義とSEM/TEMによる試料観察

6. NMR 核磁気共鳴分光法

8月7日 福岡市産学連携交流センター

講師：（九大院理）松森信明

A．NMRの基礎と溶液NMRの測定法

B．有機物質の構造解析

ランチョンセミナー　（8/6・7，12:00～13:00，HPLC会場）

使用機器　日立ハイテクノサイエンス，サーモフィッシャーサイエンティフィック（ジェイ・サイエンス西日本），東ソー，島津製作所，日本分光，日本ウォーターズ，ジーエルサイエンス，エムエス機器，大阪ソーダ，メルク，オルガノの提供による最新機器

▼ 申込方法

次の項目を記載の上，電子メールにて，tinoue@oita-u.ac.jpまで申し込み下さい。①受講者氏名，②所属，③連絡先（郵便番号，住所，Tel，E-mail），④希望コース（GC，HPLC，ICP-MS，X-ray，SEM/TEM，NMRの６コースから選択，日程が重ならなければいくつでも可），⑤所属する主催および共催学協会（複数回答可）。当方から受付および参加費のお支払方法などを返信します。

・やむを得ない事情により，プログラムの一部を変更することがあります。

・各実習コースは定員制ですので，お早めにお申し込み下さい。

・参加費の入金の確認をもって申し込みを受理いたしますので，振込用紙には参加者の名前を必ず記載して下さい。

・会員には，勤務先が維持会員，特別会員，公益会員の方も含みます。

・いったん納入された参加費の払い戻しは致しません。

申込締切　7月5日（金）

▼ 参加費（税込）

主催・共催会員　35,000円（非課税）

会員外　45,000円（税込）

学生　15,000円

▼ 問合先

〒870-1192大分市旦野原700大分大学理工学部

実行委員長　井上高教　090-9796-2778